

IZU PHOTO MUSEUM 開館展

杉本博司
—
光の自然
じねん

HIROSHI SUGIMOTO
NATURE OF LIGHT

Vintage Fox Talbot negative, c. 1840-1841, printed by HIROSHI SUGIMOTO, 2008

2009年10月26日|月|—2010年3月16日|火|

上)「フォトジェニック・ドローイングタルボット家の住み込み家庭教師、アメリカ・ペティ女史と考えられる人物、1840-1841年頃」
2008年 銀塩写真 ©Hiroshi Sugimoto Courtesy of Gallery Koyanagi

IZU PHOTO | MUSEUM

この度 IZU PHOTO MUSEUMでは、2009年10月の開館記念として「杉本博司 光の自然」展を開催いたします。国内外で高い評価を受けてきた杉本博司は、近年建築のプロジェクトに関わるなどその活動の幅を広げており、今回は自身が手がけた初の美術館空間における自作の展示となります。

展示内容は写真術のパイオニアの一人、ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボットへのオマージュともいえるべき写真からなります。タルボットが残した紙ネガから170年という時を経て、浮かび上がる「光子的素描：フォトジェニック・ドローイング」は、ネガという楽譜の杉本の手による変奏であり、今まさに消えようとしている像を転写・継承する試みでもあります。

またフィルムに直接電流を流すことで、その光跡を焼き付けた「放電場：ライトニングフィールド」は、科学者でもあったタルボットが中断した放電実験から影響を受けています。

今回の「光の自然 NATURE OF LIGHT」展は、世界初の写真集となったタルボットの『自然の鉛筆』(The Pencil of Nature)とも共鳴しながら、自然が自ずから描く自画像という写真の起源を喚起します。「写真についての写真」を表現し続ける現代美術作家による、銀塩写真へのレクイエムをぜひご覧下さい。

本展では、新作「光子的素描：フォトジェニック・ドローイング」11点、新作「放電日月山水図」(六曲一双)を展示予定しています。

杉本博司(すぎもと・ひろし)

1948年東京生まれ。74年よりニューヨーク在住。

近年の主な個展に、「杉本博司 時間の終わり」展(2005年、森美術館)、

「HIROSHI SUGIMOTO」(2007年、NRW 州立美術館(K20)/メンヒスブルグ近代美術館、他ヨーロッパ巡回)、「歴史の歴史」展(2008-09年、金沢21世紀美術館/国立国際美術館)。

主な著書に、『歴史の歴史』(六耀社)、『苔のむすまで』(新潮社)、『現な像』(新潮社)がある。

2008年、主に建築プロジェクトを手がける「新素材研究所」を設立。

※開館資料別途ございます。ご請求ください。

展覧会名 IZU PHOTO MUSEUM 開館展

「杉本博司 光じねんの自然」展

会期 2009年10月26日(月) - 2010年3月16日(火)

【展覧会関連イベント】

アーティストトーク

日時=2010年1月23日(土) 14:00~「アートの起源」

料金=展覧会入場料に含まれます。

参加方法=お電話にてご予約お申し込み下さい。TEL:055-989-8785

【展覧会カタログ】

『杉本博司 光の自然』

予価:4,200円 IZU PHOTO MUSEUM 発行、NOHARA 発売

2009年10月末刊行予定 和英バイリンガル

主催=IZU PHOTO MUSEUM 〒411-0931 静岡県駿東郡長泉町クレマチスの丘347-1

協力=ギャラリー小柳、新素材研究所

開館時間=10:00~17:00(10月)、10:00~16:30(11・12・1月)、

10:00~17:00(2・3月) ※最終入館は閉館の30分前まで

休館日=毎週水曜日(祝日の場合は、翌日休)、年末年始

入館料=大人/800円(700円) 高・大学生/400円(300円) 小・中学生/無料

()内は、20名様以上の団体料金

お車でのアクセス

東京方面より——東名裾野I.C.よりR246経由、沼津方面へ10km

名古屋方面より——東名沼津I.C.よりR246経由、御殿場方面へ5km

クレマチスの丘行きの案内看板をご参照ください。駐車場は無料をご利用になれます。

電車でのアクセス

JR東海道線「三島駅」下車、北口(新幹線口)発・無料シャトルバスが出ています。

お問合せ

クレマチスの丘総合案内 TEL:055-989-8785

IZU PHOTO MUSEUM TEL:055-989-8780

美術館公式ホームページ www.izuphoto-museum.jp

下記4点の作品について画像資料（デジタルデータのみ）をご用意しております。
 ご希望の場合は、下の必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
 ※必要な画像資料にチェックを入れてください。



a)



b)



c)



d)

- a) 「フォトジェニック・ドロ잉 タルボット家の住み込み家庭教師、アメリナ・ペティ女史と考えられる人物、1840-1841年頃」 2008年 銀塩写真 ©Hiroshi Sugimoto Courtesy of Gallery Koyanagi
- b) 「アスパラガスの葉、1840年10月4日」
2008年 銀塩写真 ©Hiroshi Sugimoto Courtesy of Gallery Koyanagi
- c) 「放電場 144」 2009年 銀塩写真 ©Hiroshi Sugimoto Courtesy of Gallery Koyanagi
- d) 「放電場電飾 003」 2008年 ミクストメディア ©Hiroshi Sugimoto Courtesy of Gallery Koyanagi

■ 貴媒体名 _____

■ 掲載号 _____ ■ 発売日／放映日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

■ 貴社名 _____ ■ ご担当者名 _____

■ TEL _____ ■ FAX _____

■ E-MAIL _____ @ _____

■ ご住所 〒 _____

■ 資料お届け期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日までにご希望

FAX : 055 - 989 - 8790

IZU PHOTO MUSEUM 「杉本博司 光の自然^{じねん}」展 広報担当 宛
 〒411-0931 静岡県駿東郡長泉町クレマチスの丘 347-1 TEL : 055-989-8787